

スコアシート

配慮項目

環境配慮設計の概要記入欄

建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
評価点	重み係数	評価点	重み係数	

建物全体	住居・宿泊
解説シート の採点結果	解説シート の採点結果

0 建築物の環境品質・性能

3.0

0-1 室内環境

3.3

1 音環境

3.0

1.1 騒音

1 暗騒音レベル

2 設備騒音対策

1.2 遮音

1 開口部遮音性能

2 界壁遮音性能

3 界床遮音性能(軽量衝撃源)

4 界床遮音性能(重量衝撃源)

1.3 吸音

2 温熱環境

3.6

2.1 室温制御

1 室温設定

2 負荷変動・追従制御性

3 外皮性能

4 ゾーン別制御性

5 温度・湿度制御

6 個別制御

7 時間外空調

8 監視システム

2.2 湿度制御

2.3 空調方式

3 光・視環境

2.9

3.1 昼光利用

1 昼光率

2 方位別開口

3 昼光利用設備

3.2 グレア対策

1 照明器具のグレア

2 昼光制御

3.3 照度

1 設計照度

2 照度均斉度

3.4 照明制御

4 空気質環境

3.4

4.1 発生源対策

1 化学物質汚染

2 鉱物繊維対策

3 ダニ・カビ等

4 レジオネラ対策

4.2 換気

1 換気量

2 自然換気性能

3 取り入れ外気への配慮

4 給気・排気ダクト計画

4.3 運用管理

1 CO₂の監視

2 喫煙の制御

Q-2 サービス性能

3.3

1 機能性

2.9

1.1 機能性・使いやすさ

1 広さ・収納性

2 情報設備への建築・設備的対応

3 バリアフリー計画

1.2 心理性・快適性

1 広さ感・景観

2 リフレッシュスペース

3 内装計画

2 耐用性・信頼性

3.0

2.1 耐震・免震

1 耐震性

2 免震・制振性能

2.2 部品・部材の耐用年数

1 外壁仕上げ材の補修必要間隔

2 主要内装仕上げ材の更新必要間隔

3 配管・配線材の更新必要間隔

4 主要設備機器の更新必要間隔

2.3 信頼性

1 空調・換気設備

2 給排水・衛生設備

3 電気設備

4 機械・配管支持方法

5 通信・情報設備

3.0	3.0
-	-

3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0

5.0	3.0
3.0	
3.0	3.0
3.0	
3.0	3.0
3.0	
3.0	3.0
3.0	
3.0	3.0
4.0	3.0

3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0

3.0	3.0
3.0	3.0

2.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0

3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0

5.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0
3.0	3.0

3.0
3.0

5.0	3.0
対象外	
3.0	

4.0	3.0
3.0	
3.0	3.0

3.0
3.0

3.0
3.0
3.0
3.0

4.0
3.0
3.0
3.0
3.0

3 対応性・更新性	3.1 空間のゆとり			3.9	0.29	-	-	3.9	
	1 階高のゆとり	階高 4.0m		4.2	0.31	-	-		
				5.0	0.60	3.0	-		
	2 空間の形状・自由さ	10000N/㎡		3.0	0.40	3.0	-		
				5.0	0.31	3.0	-		
	3.2 荷重のゆとり								
	3.3 設備の更新性			2.8	0.38	-	-		
	1 空調配管の更新性		2.0	0.17	-	-			
		2 給排水管の更新性		3.0	0.17	-	-		
		3 電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-		
		4 通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-		
		5 設備機器の更新性		3.0	0.22	-	-		
	6 バックアップスペース		3.0	0.22	-	-			
Q-3 室外環境(敷地内)				0.40			2.7		
1 生物環境の保全と創出			1.0	0.30	-	-	1.0		
2 まちなみ・景観への配慮		周辺自社建物の景観に配慮した計画になっている。	4.0	0.40	-	-	4.0		
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30	-	-	2.5		
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			2.0	0.50	-	-			
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50	-	-			
LR 建築物の環境負荷低減性				-			3.4		
LR-1 エネルギー				0.40			3.4		
1 建物の熱負荷抑制			3.0	-	-	-	3.0		
2 自然エネルギー利用			3.0	0.29	-	-	3.0		
2.1 自然エネルギーの直接利用			3.0	0.50	-	-			
2.2 自然エネルギーの変換利用			3.0	0.50	-	-			
3 設備システムの高効率化		照明設備の初期照度補正、人感センサー制御を採用	4.0	0.43	-	-	4.0		
4 効率的運用			3.0	0.29	-	-	3.0		
4.1 モニタリング			3.0	0.50	-	-			
4.2 運用管理体制			3.0	0.50	-	-			
LR-2 資源・マテリアル				0.30			2.9		
1 水資源保護			3.4	0.15	-	-	3.4		
1.1 節水		節水型器具の採用	4.0	0.40	-	-			
1.2 雨水利用・雑排水再利用			3.0	0.60	-	-			
1 雨水利用システム			3.0	0.67	-	-			
2 雑排水利用システム			3.0	0.33	-	-			
2 低環境負荷材			2.8	0.85	-	-	2.8		
2.1 資源の再利用効率			3.0	0.35	-	-			
1 躯体材料の再利用効率			3.0	0.67	-	-			
2 非構造材料の再利用効率			3.0	0.33	-	-			
2.2 持続可能な森林から産出された木材			3.0	0.04	-	-			
2.3 健康被害のおそれが少ない材料			3.0	0.08	-	-			
2.4 既存建築躯体などの再利用			3.0	0.18	-	-			
2.5 部材の再利用可能性			3.0	0.18	-	-			
2.6 フロン・ハロンの回避			2.0	0.18	-	-			
1 消火剤		該当消火設備がない	対象外	0.33	-	-			
2 断熱材			3.0	0.33	-	-			
3 冷媒			3.0	0.33	-	-			
LR-3 敷地外環境				0.30			3.7		
1 大気汚染防止		燃焼機器、器具無し	5.0	0.15	-	-	5.0		
2 騒音・振動・悪臭の防止			3.5	0.15	-	-	3.5		
2.1 騒音・振動		消音、防新装置の設置	4.0	0.50	-	-			
2.2 悪臭			3.0	0.50	-	-			
3 風害、日照障害の抑制			3.0	0.15	-	-	3.0		
4 光害の抑制			3.0	0.10	-	-	3.0		
5 温熱環境悪化の改善		省エネルギー設備機器の採用	4.0	0.30	-	-	4.0		
6 地域インフラへの負荷抑制			3.0	0.15	-	-	3.0		

5.0	3.0
3.0	3.0
5.0	3.0

2.0
3.0
3.0
3.0
3.0
3.0

1.0
4.0

2.0
3.0

-

3.0
3.0
4.0

3.0
3.0

4.0

3.0
3.0

3.0
3.0
3.0
3.0
3.0
3.0

対象外
3.0
3.0

1.0

4.0
3.0
3.0
3.0
4.0
3.0

■ LR-1 用途別得点表		工場	-	-	-	面積按分 総合スコア
		7200 m ²	-	-	-	
1	建築物の熱負荷抑制	-	-	-	-	-
3	設備システムの ERR による評価	-	-	-	-	4.0
	高効率化 個別設備による評価	4.0	-	-	-	
3.1	空調設備	-	-	-	-	-
3.2	換気設備	-	-	-	-	-
3.3	照明設備	4.0	-	-	-	-
3.4	給湯設備	-	-	-	-	-
3.5	昇降機設備	-	-	-	-	-